



南部医療センター:比嘉綾子先生

比嘉 当院はこども病院であることから小児の処方も多く、その7~8割が散剤や水剤のため特に注意を払わなければなりません。しかし業務の煩雑さから医師の処方した用法用量のチェックを見落とし、小児用量よりも多い量を調剤してしまった事例もいくつかありました。

認定を取得してまず何ができるか考えた時に、薬剤師の小児に対する意識を変えていけば何か変わるのではないかと思います。

まず、院内薬剤師向けに小児薬物療法について私が学んできたことをレクチャーしたり、各薬剤に小児薬用量を記載した札を付けたり、監査台の前に小児薬用量の一覧表を貼付したりして、常に調剤者・監査者が意識して小児の処方箋を扱うような工夫をしました。

小児の薬物療法は成人の縮小版ではなく、常にリスクがあると考えて調剤していくという意識付けができればと考えています。

外間 薬剤師の苦手意識のある領域として「小児」というのは必ず上がってくると思いますので、その苦手意識を払拭できるような取り組みはぜひ行っていきたいですね。

最後に、市中の保険薬局の視点からミドリ薬局の玉城先生おねがいます。



ミドリ薬局:玉城武範先生

玉城 少人数体制の保険薬局においては様々な疾患、年齢、状態の患者さんへの対応を、調剤・服薬説明も含めた一連の業務としてランダムに行われる可能性があります。調剤者も服薬説明者もその都度、リスクにかかわるフィルターを切り替えているとは思いますが、これが結構大変です。患者ごとに毎回、ガイドライン、用法用量、体内動態、剤形、味、病態、病状などに関していくつかのレビューが必要ですし、低

年齢であればあるほどそれら因子による調剤を加減する必要性も増します。一連の流れで私自身は最も大事にしていることに、小児患者自身・両親とのコミュニケーションがあります。薬局の窓口では、両親に対して説明・確認といった一定のセーフティーネットを敷いたうえで、保育園・幼稚園児に対しても積極的に服薬指導・説明をしています。治療と向き合う背中を少しでも押すことが、小児薬物療法にかかわる薬剤師の役割だと確信しています。

外間 保険薬局においては、次から次へと様々な患者さんが来局させる中で、小児特有のコミュニケーションなどへの切り替えも、難しい要素になってきますね。

今回お話を伺った先生方が述べたように小児特有の疾患や調剤方法、対応の仕方など一薬剤師個人のがんばりでは限界があります。個々に持っている臨床的に有用な情報の共有が重要であるため、情報共有の場やネットワークの構築が必要になると考えます。

認定を取得されている残り2名の先生や、これから認定を取得させる先生方、小児薬物療法に興味をお持ちの先生方はぜひ私たちにお声がけいただき、沖縄ローカルのネットワークとして情報交換していけたらと思います。よろしくおねがいます。

## 施設紹介

### 県立八重山病院 薬局

#### 【病院概要】

所在地： 沖縄県石垣市大川 732 番地

TEL0980-83-2525 Fax0980-83-0924

診療科： 内科、呼吸器内科、循環器内科、神経内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、  
整形外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、精神科、  
リハビリテーション科、救急科 麻酔科、放射線科

病床数;288 床

付属診療所:4 診療所

薬剤師:8 名

県立八重山病院は 32 の島からなる最南西端八重山諸島のなかの石垣島にあり、石垣市、竹富町、与那国町 1 市 2 町の人口約 5 万人の医療を担う地域の総合中核病院として貢献しています。

平成 25 年に新しく石垣島空港も開港し、地域の患者だけではなく、石垣島におとずれた観光客も増え地域以外の患者さんもだんだん増えてきているように思います。

薬局の業務内容は、入院調剤、外来調剤、抗がん剤調製、製剤、DI、TDM、病棟薬剤管理指導業務、医薬品管理、医薬品発注業務、診療所業務サポート、診療所医薬品発注業務、ICT 活動、NST 活動、緩和ケアカンファレンス等おこなっています。

当院薬局は薬剤師 8 名、事務 1 名で業務を担っております。薬局長、副薬局長を除いては 20 代～30 代前半の若いスタッフで、少ない人数で、それぞれ何役もの業務を兼任しながら、調剤室、病棟とオールマイティーに毎日の業務をこなしております。

業務のメインは調剤業務、抗がん剤調製、病棟薬剤業務です。週 1 回の ICT ラウンド、NST 活動、心臓リハビリカンファレンス、各病棟でのカンファレンス参加と、薬の専門家として意見を求められたりすることが多く病棟での薬剤師のニーズは必須になっております。

業務的には、抗がん剤調製の件数が多くなっており、今までは沖縄本島まで行き 抗がん剤治療していた患者が当院で治療継続していくケースや、又、新規での抗がん剤治療患者も増えてきている現状です。

当院は 4 つの付属診療所を抱えており、医薬品の発注や、調剤サポート(一包化調剤業務)の業務件数が増えてきて、離島診療所の業務支援も薬局業務の中で結構大きな割合で占めています。

病院外活動では、平成 27 年度は、地域連携委員会主催で地元医療従事者を増やそうという目的で 地元高校生に向けて「お仕事説明会」という試みを行いました。

又、八重山地区薬剤師会と、ボーリング大会や、忘年会等で 交流、連携を図り、今後の地域医療の向上に努めています。

## [八重山病院の特徴(いいところ)]

- ① 当院は、離島の特性なのか、医師、看護師、コメディカルの他職種の交流が多く、仕事上でも患者さんの情報交換がしやすい環境です。もちろん仕事外でも、夏はBBQしたり、野球、フットサルなどのスポーツなどで交流を図っております。よく飲み会もあります。
- ② 石垣島は台風銀座と呼ばれ、台風は毎年襲来しますので、医薬品の確保は苦勞します。特に輸液類は船がとまれば入荷しないので、台風発生ニュース察知力と、天気図を見て台風の予想経路を読む力が自然と身につきます
- ③ 島なので、通勤時間を気にしなくてもいい。

## [八重山病院の課題]

マンパワー不足と、薬剤師確保に難渋しているのが課題です。各県立病院は、定数増員の方向で進んで採用枠があるけど、薬剤師がいない現状です。仕事の間として、公務員薬剤師をどうアピールするかが課題だとも思います。

八重山病院は平成29年度新築移転予定しています。新八重山病院着工にむけて準備しています。



## 会員報告

### 沖縄県感染症分科会ケースカンファレンスの報告

友愛会豊見城中央病院薬剤科  
小杉 卓大、安里 美奈

#### 症例

**62歳男性 主訴：発熱、呼吸苦**

**入院時診断：肺炎**

**現病歴：1週間前から咳、鼻汁、咽頭痛、発熱あり。近医受診し風邪と診断され風邪薬処方されるも微熱と咳が続いていた。2日前に38℃悪寒戦慄を伴う発熱あり。咳と痰の増悪も認めた。本日朝も38℃の発熱あり。朝食はとることができたが、昼くらいから強く呼吸苦を訴えるようになり、意識ももうろうとしてきたため救急要請となった。来院時、ショックバイタルで著明な低酸素血症もあり、挿管された。**

上記のような患者が搬送されてきた場合に医師はどのような診断をし、治療をしていくのでしょうか？

これからベッドサイドに出ていく薬剤師、またはすでに出ている薬剤師は医師の処方内容を理解するために医師が患者のどこを診て、各種必要な検査を施行し、検査結果を把握し、診断をしていくかというプロセスと治療の経過を理解していなければ医師とディスカッションするのは難しいと思います。

我々薬剤師は診断をすることはできませんが、医師が治療を進めていく上で薬剤の使用に関してリコmendしていくことは可能です。もちろん、その提案をするだけの知識と経験、医師との信頼関係が必要となることは言うまでもありません。

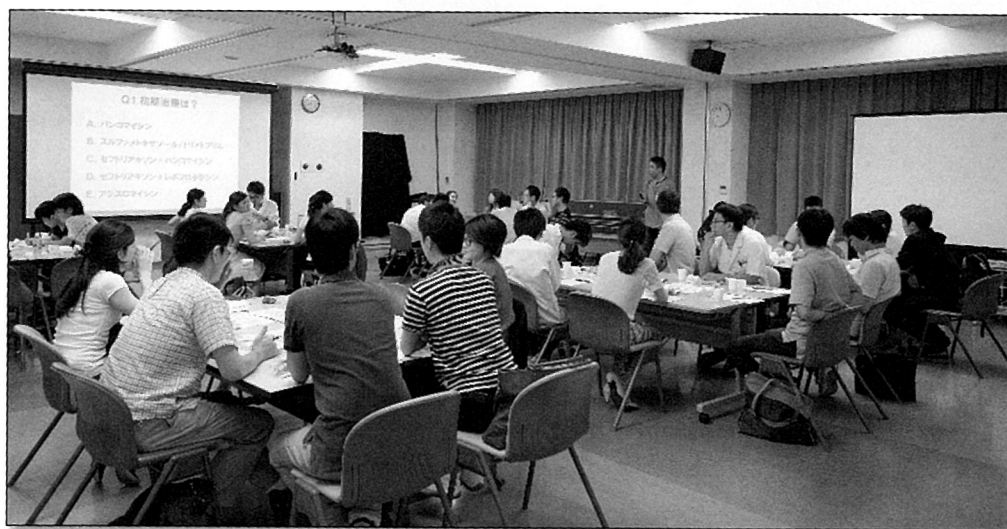
沖縄県感染症分科会では今年度7月に分科会としては初めての試みであるスモールグループディスカッション形式のケースカンファレンスを行いました。今回はその内容について報告させていただきます。

すでに国内の各種学会では薬剤師の感染症診療におけるケースカンファレンスが定期的に行われています。今回は豊見城中央病院薬剤科のスタッフに協力してもらい定期的に感染症分科会に参加しているメンバーと共に6～7名のグループに分かれていただき、ディスカッションを進めていきました。



**【感染症分科会ケースカンファレンス内容】**

- 方法:スモールグループディスカッション
- 各グループにファシリテータ役のリーダーを配置(感染症分科会メンバーより)
- 参加人数:39 名(分科会メンバー+豊見城中央病院薬剤科メンバー)
- グループ割:6~7 名/グループ×6 グループ
- 時間:1 時間 15 分
- 症例提示施設:豊見城中央病院薬剤科 安里美奈
- 感染症症例:市中肺炎



今回の症例はどの施設でも遭遇する頻度の高い市中肺炎について行い、各グループへの課題は以下の3題としました。

- ①初期治療時に選択する薬剤
- ②起炎菌確定時における薬剤変更
- ③内服抗菌薬へのスイッチ

## Q1.初期治療は？

- A. バンコマイシン  
B. スルファメトキサゾール/トリメトプリム  
C. セフトリアキソン+バンコマイシン  
D. セフトリアキソン+レボフロキサシン  
E. アジスロマイシン

●各グループでのディスカッション内容より

—市中肺炎の頻度の高い起炎菌は？

肺炎球菌とインフルエンザ菌と・・・他には何があるのかな？？



—MRSA のカバーも必要かな？

バンコマイシンって MRSA にしか効かないわけじゃないよね、グラム陽性菌に効くわけだから肺炎球菌にも効きますね。そしたらセフトリアキソンはいらないかな？

—挿管するような重症患者にアジスロマイシン単剤って大丈夫かな？

重症の細菌性肺炎なら  $\beta$ -ラクタムと併用するのがふつうじゃない？



さて、皆さんだったらどの薬剤を提案しますか？

実際にはこの情報のみで薬剤を選択することは難しいです。市中肺炎と一口に言っても肺炎球菌やインフルエンザ菌等による定型肺炎とレジオネラ菌などによる非定型肺炎があり、

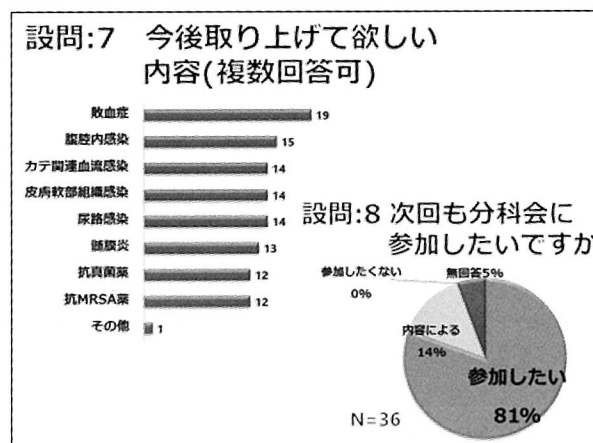
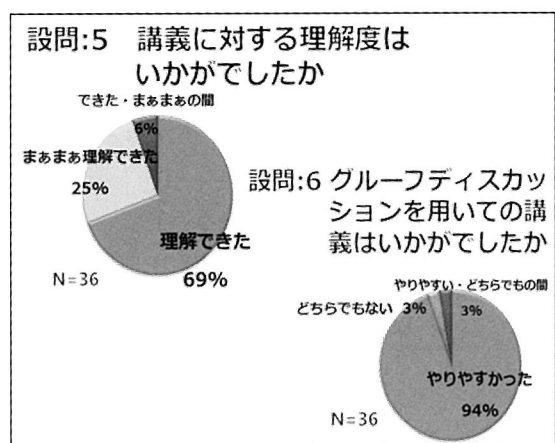
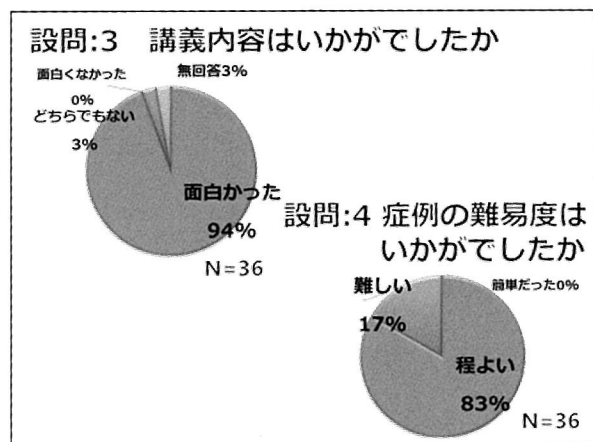
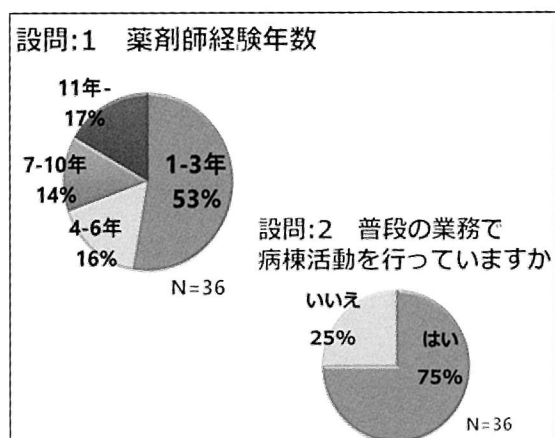
薬剤を選択する前にどの微生物による肺炎なのかを喀痰のグラム染色や尿中抗原、喀痰・血液培養などを調べて起炎菌の想定を行います。その他に、既往歴は？アルコール多飲？インフルエンザ罹患後？誤嚥のリスクは？最近の入院歴は？なども考慮する必要があります。

もちろん、患者の重症度の把握も忘れてはいけません。

限られた時間の中でこのような点に関しても解説を加えながら、課題を全員でクリアしていきましました。



今回のケースカンファレンスに参加していただいた方へご協力いただいたアンケート結果もご参照下さい。



最後に、現在沖縄県感染症分科会では県内各施設における感染担当者や感染症領域に興味を持っている若手薬剤師に参加していただき、隔月で定期的な情報交換を行っています。

今後も今回のようなケースカンファレンスを開催できるよう企画運営を行い情報発信していきたいと考えています。

感染症分科会にご興味のある方は友愛会豊見城中央病院薬剤科 小杉 (t-kosugi@yuuai.or.jp) までお気軽にご連絡下さい。

## 海外がん専門薬剤師研修報告

琉球大学医学部附属病院

鈴木 毅

### ①はじめに

2014年11月3～9日に、公益財団法人小林がん学術振興財団に助成を受け、第6回がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業として、米国での最新のがん薬物療法等がん治療に関する知識および技能を取得する目的で本研修に参加することができたので報告する。私を含め合計5名のがん認定・専門薬剤師で研修に参加した。研修の概要として、11月3～9日の7日間、米国ニューヨーク(NY)州の Memorial Sloan-Kettering Cancer center (MSKCC)での病院実地研修を行った後、NY市内で開催された Chemotherapy Foundation Symposium XXX IIに参加した。

### ②MSKCCについて

MSKCCは125年以上の歴史をもつ米国屈指のがん専門病院である。時事解説誌で知られる U.S.News & World Report で、成人がん部門での最新ランキングでは常に2位以内に選ばれている実績がある。病院の概要として病床数 (Memorial Hospital)470床、職員数は医師880名、薬剤部スタッフ350名(BCOP25名)、看護師2100名である。薬剤部のスタッフの数は約350名(薬剤師以外も含む)と日本とは桁違いに多い。また、膨大な業務に対応するために十分な設備投資がされ、調剤などいわゆるセントラル業務は一定の教育を受けたテクニシャンにより効率よく行われている。薬剤師はクリニシャンとして立場が明確で、徹底した教育を受け、臨床業務に専念することで高い資質を維持していることが伺えた。

### ③がん専門薬剤師(Board Certified Oncology Pharmacist:BCOP)について

MSKCCにおける Medical Team は、主治医、Nurse Practitioners(診断・処方などができる上級看護師)、臨床薬剤師・専門薬剤師・レジデント薬剤師、研修医、医学部生、専門医学実習生、薬学部生およびその他から構成される。専門薬剤師の業務は、臨床業務に特化しており、おもな業務内容は、病棟ラウンド、カウンセリング、服薬アドヒアランスの確認、副作用モニタリング・薬物相互作用チェック、投与量の調整、DIおよびTDMなどである。また、レジデントや薬学部生の教育、各種ミーティングへの参加、臨床論文および臨床ガイドラインの作成なども行っている。

### ④ホスピタルツアー

血液腫瘍内科病棟、無菌調製部門およびセントラルファーマシーを見学した。病棟のサテライトファーマシーは、ナースステーションに隣接しており、クリーンベンチを備え、薬品倉庫を兼ねたスペースとなっている。ここでは医師のオーダーに迅速に対応するため、一部の薬剤を除きほとんどの薬剤を常駐テクニシャンが調製している。無菌調製部門では、テクニ



シヤンによる抗がん薬や一般薬の調製が行われており、薬剤師は無菌室に隣接する部屋で医師のオーダー確認をはじめ、電子カルテ上で鑑査などを行っている。セントラルファーマシーでは、ROBOT-Rx®(調剤ロボット)により内服薬の調剤が行われ、患者の1日分の薬剤がトレーセットされ病棟へ搬送される。日本のように定時処方7日分といった調剤はなく、処方変更にも柔軟に対応できるようになっている。薬剤は専用パッケージされたものを使用しており、付帯バーコードは看護師の投薬確認にも利用される。麻薬管理は病棟での麻薬の使用や在庫管理状況についてもセントラルファーマシーで一元管理ができるようなシステムを導入している。なお、麻薬の保管は銀行の金庫室のような格子がある部屋があり、部屋全体が保管庫となっていた。

## ⑤The Chemotherapy Foundation Symposium/The Greenspan Meeting XXXII への参加

11月5～7日の3日間、市内のホテルにおいて開催された The Chemotherapy Foundation Symposium に参加した。本シンポジウムは、化学療法を中心としたがんの予防・診断・治療に関して、現在進行中の臨床試験を含めた今後の治療展望の討論および方向付けを目的とした30年以上の伝統を有する学術集会である。ASCO(米国臨床腫瘍学会)やESMO(欧州臨床腫瘍学会)で発表された内容について、専門家のエッセンスが加味され討論されるので、非常に有用な内容ばかりであった。

⑥終わりに

今回、約1週間と短い期間であったが極めて貴重な経験をさせて頂いた。MSKCCの実地研修、シンポジウムへの参加と、毎日が充実した日々を過ごした。また、全国でも優秀な先生達と1週間過ごしたことで、私がいかに実力不足で勉強が必要であることを痛感した。なお、米国の薬剤師の地位は日本より高いことが知られているが、それには米国の薬剤師の多大なる努力が背景にあることが理解できた。

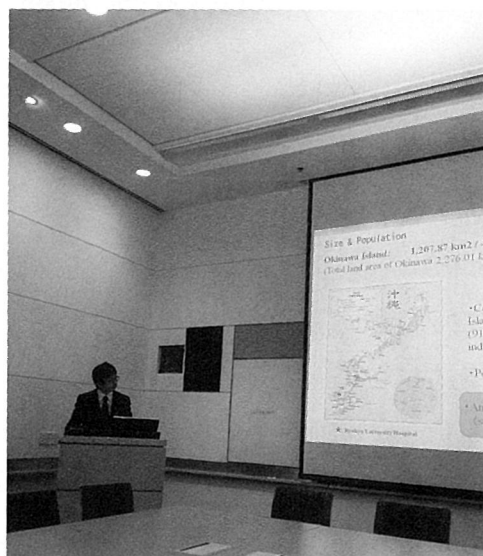
### ⑦謝辭

このような貴重な研修の機会を与えて頂きました小林がん学術振興財団の関係者の方々、MSKCC の先生方、研修に同行頂きました平出耕石先生(団長)、末次王卓先生、鈴木真也先生、宮澤真帆先生。そして多忙のところ快く送り出して頂いた琉球大学医学部附属病院薬剤部の皆様に感謝致します。



Memorial Sloan-Kettering  
Cancer Center

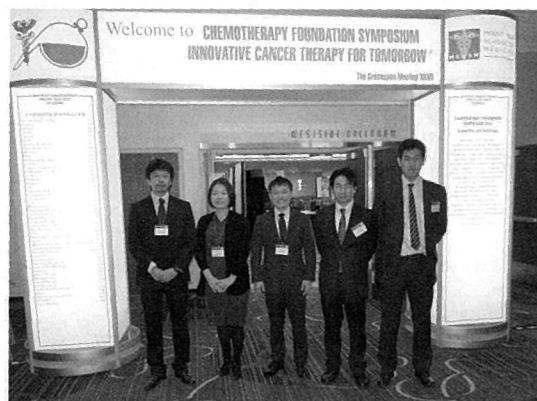
(写真 1) 米国屈指のがんセンター



筆者が英語で日常の業務や自己紹介を行っているところ



内服薬は錠剤・カプセル・液剤のほとんどが 1 dose package にされており、Safecor というシステムが取り揃えを行う。



シンポジウム会場にて

## Yah はなぜ沖縄へ？ 沖縄に魅せられて

友愛会豊見城中央病院薬剤科

國分千代

沖縄のみなさん、はじめまして。みなさんは“対馬”という場所をご存知でしょうか。私はその“対馬”で生まれました。長崎県ではありますが、福岡県に近い場所に位置し、さらに島の北部からは韓国が見えます。私が初めて沖縄を訪れたのは、小学 1 年生の春休み。“沖縄へ行くよ”と両親が家族旅行を計画してくれました。沖縄までは、福岡空港で飛行機を乗り継ぎます。当時、両親ともに自営業で忙しかったため、遠方に出かける家族旅行は初めてでした。いろいろな場所を案内してくださったタクシーの運転手さんがとても温厚で優しさに溢れた人柄だったこと、食事をした沖縄料理店の方も温かくおもてなししてくださったこと、子供ながらに沖縄の人の優しさが嬉しくて、大好きな場所となりました。大人になってからは、那覇マラソン、伊平屋ムーンライトマラソン、古宇利島マジックアワーRUN、石垣島マラソン、ヨロンマラソンと沖縄地区のマラソン大会に参加するため、沖縄を訪れる機会が増えました。その度に、地元の方々に優しく迎えていただき温かく応援していただきました。思い出が詰まった場所のためか、沖縄に到着する度にホッとして心穏やかな感覚と香りが、なんとも言えない安心を感じるようになりました。



病院薬剤師としてのスタートは福岡市にある大学病院でした。病院で働くことを目指していたものの、大学病院や中小病院、薬局など異なる環境を知りたいと思い、大学 3 年生の時に同級生と病院・薬局実習を希望し、大学がある関東地区と九州地区で病院と薬局の計 5 ヶ所で実習しました。そして大学病院の研修生制度を受け、その後 20 年間の勤務を経て、2015 年 9 月より沖縄で勤務させていただくこととなりました。20 年が早かったのか短かったのか、精一杯やり遂げたと思う気持ちと、まだまだ足りないもっともっと出来るはずという思いが

湧き、まさに心機一転！ そう思った瞬間、大好きな沖縄に行こう、お世話になった沖縄の人のために働きたいと思い、沖縄への移住を決心しました。

医療に携わりたいと思ったきっかけは、中学 2 年生の春、地元の中学校で行われた町内体育祭、大人も子供も参加して親睦を深める中、グラウンド横にある倉庫に人だかりがありました。幼なじみの同級生と“どうしたんだろうね？”と覗き込むと、全身真っ白な粉をかぶった 4~5 歳くらいの女の子が大きな声で泣いていました。反射的に駆け寄り「大丈夫だよ」と背中を抱え、頭や顔に付いている粉を取り除くと、落ち着きホッとしたのも束の間、まぶたをギュッと閉じたまま眼を開けることが出来ない様子に気付きました。全身の真っ白な粉は、運動場のライン引きに使われる石灰でした。後からわかったことですが、運動用具が保管されている倉庫で遊んでいるうちに石灰入れの箱に誤って落ちてしまったとのことでした。すぐに周りにいた友人に保健の先生を呼んでもらい、女の子に名前を聞き、大会本部で母親を探すアナウンスをしてもらいました。ちょうど数日前に理科の授業で、石灰には、生石灰、消石灰、炭酸カルシウムなどさまざまな種類があり、水を加えると発熱するもの、アルカリ性の強いもの等があることを習った後でした。保健の先生が来るまで持っていたハンカチを水で濡らし鼻の中や口に入った粉を取り出したものの、眼はどう対処して良いかわからず、ハンカチも水で濡らして良かったのか不安になりながら先生の到着を待ちました。この出来事に遭遇するまでは、ピアノを 10 年間続けていたため音楽に関わる仕事がしたいと夢を描いていましたが、たくさんの知識を身につけ、それを活かして人を助ける仕事、人の役に立つ仕事をしたい、医療に関わりたいという気持ちが強くなっていきました。

ちなみに、現在は、より安全性の高い炭酸カルシウムを使用することとなっています。従来、ライン引きに使われていた石灰はほとんどが消石灰(水酸化カルシウム)でしたが、強アルカリ性で眼に飛入すると角膜等に障害が生じる危険性があり、平成 19 年、日本眼科医会が調査結果を踏まえ、学校での水酸化カルシム(消石灰)の使用を禁止するよう働きかける要望があり、文部科学省が運動場のラインなどに使用する石灰については、より安全性の高い炭酸カルシムなどを使用するよう発出した経緯があります。

今回、縁あって豊見城市にある豊見城中央病院に勤務させていただくこととなりました。最初に病院見学のために訪れた際、病院玄関前で迎えてくださった病院スタッフが大変丁寧に声をかけてくれ、総合受付の方が優しく案内してくださり、初めて薬剤科の扉を開けた時も薬剤師スタッフが素敵な笑顔で丁寧



これまで支えていただいた方、優しく声をかけていただいた方、沖縄の人々のために力を注ぎたいと思います。そして、諸先輩方にとっても丁寧に熱心に指導していただき、後輩薬剤師を育てていくことの大切さも学びました。これまでの経験を活かし、新しいことにも積極的にチャレンジし貢献していきたいと思います。そして今回は落選し、出場出来なかった那覇マラソン、来年は当選してぜひ出場したいと思います。どうぞよろしくお願いします。



薬剤科スタッフ一同



## !!燃える1年目薬剤師!!



# 病薬かわら版

## 平成 27 年度 第 1 期・第 2 期 薬学部長期実務実習生合同発表会・懇親会

琉球大学医学部附属病院 薬剤部 上原 仁

平成 27 年 7 月 17 日、11 月 13 日に琉球大学医学部附属病院機能画像診断センター FIMACC にて、平成 27 年度第 1 期・第 2 期薬学部長期実務実習生合同発表会が行われました。

この発表会は、今年度の第 1 期・第 2 期に県内各施設で病院実習中の学生が一同に会し、施設紹介や症例報告といった自由なテーマで発表を行い、互いに切磋琢磨し情報交換を行うために開催されました。

以下にプログラムを示します。

### 第 1 期薬学部長期実務実習生合同発表会プログラム(平成 27 年 7 月 17 日)

1. はじめに 琉球大学医学部附属病院 石井 岳夫

2. 沖縄県病院薬剤師会会長挨拶 琉球大学医学部附属病院 外間 惟夫

### 3. 実習内容発表(各 10 分程度)

|                |        |          |
|----------------|--------|----------|
| 1. 沖縄協同病院      | 比嘉 悠貴  | 広島国際大学   |
| 2. 琉球大学医学部附属病院 | 國吉 佳央梨 | 第一薬科大学   |
| 3. 浦添総合病院      | 宮平 邦子  | 九州保健福祉大学 |
| 4. 中頭病院        | 新屋 沙織  | 福岡大学     |
| 5. 琉球大学医学部附属病院 | 新里 達人  | 星薬科大学    |
| 6. 沖縄県立中部病院    | 宮城 慶伍  | 広島国際大学   |

～休憩～

|                        |       |          |
|------------------------|-------|----------|
| 7. 琉球大学医学部附属病院         | 仲俣 桃華 | 第一薬科大学   |
| 8. 浦添総合病院              | 運天 雅  | 福岡大学     |
| 9. 中頭病院                | 栗國 朝陽 | 第一薬科大学   |
| 10. 琉球大学医学部附属病院        | 湧上 大介 | 広島国際大学   |
| 11. 那覇市立病院             | 島袋 滉也 | 九州保健福祉大学 |
| 12. 琉球大学医学部附属病院        | 金城 秀明 | 名城大学     |
| 13. 南部医療センター・こども医療センター | 上地 美穂 | 第一薬科大学   |
| 14. 南部医療センター・こども医療センター | 具志堅 咲 | 広島国際大学   |





4. 閉会のあいさつ 豊見城中央病院 橋本 孝夫

5. 懇親会(がじまる会館)

第1期発表会終了後の懇親会の際に、琉大病院で実習中の金城くんにも他の参加者へのインタビューをおねがいしました。

金城秀明

大学:名城大学

実習先:琉球大学医学部附属病院



金城 はい、それでは参加者の皆さんに発表会の感想や実習先でのお話など聞いていきたいと思います。

すいません～本日の感想などインタビューをおねがいしてもよろしいですか～??

本日の発表会はいかがだったでしょうか?また、実習先での感想などお聞かせください

具志堅 咲

大学:広島国際大学

実習先:南部医療センター・こども医療センター



具志堅 自分ができなかったこととかいろいろな人の話が聞けてよかったです。抗がん剤の話が多かったのと、妊婦さん関係のこととかも勉強になりました。

金城 いろいろなお話がありましたね。実習先の感想などはいかがですか?

具志堅 いろんなことをさせていただいているのですが、輸液のソフトバックにどのくらい追加できるのか?とか実験したのは楽しかったです。生食 500 とかはプラス 200 とか 300 とかは入りました。

金城 そんな実験もされたんですね。楽しく学べそうでいいですね。

では次の方にもお聞きしましょう。どのようなテーマの発表をされましたか?

宮城 慶伍

大学:広島国際大学

実習先:県立中部病院



宮城 ICTについてまとめました。

金城 ICTですかあ、今後もそのような方向にいきたいですか?

宮城 そうですね～、感染症の方に。

金城 実習先の感想などはいかがですか??

宮城 みんなやさしくて、やりたいっていったことをみなさんさせてくれるので助かっています。

残りの実習期間では、緩和とかをまだやってないのでその辺もやっていきたいです。

金城 充実した実習期間を過ごせてそうですね。

次の方にお話を伺いましょう。第一薬科の方ですね。

第一薬科大学はどんなところですか？

上地 美穂

大学:第一薬科大学

実習先:南部医療センター・こども医療センター



上地 単科大なので、学内にいる人はみんな薬剤師を目指してる人たちなのでなんていうんですか・・・一緒に頑張ってる感じがいいです。

金城 たしかに・・・ぼくは総合大学なのでそういうところはあこがれます。

国試にむけて特異な科目などありますか？

上地 薬理・・・ホントが一番苦手なんですけど・・・

金城 それを言うことによって得意になろうということですね！すばらしい！！続けてもう一人第一薬科の方。本日の発表会や実習先の感想などお聞かせください。

栗國 朝陽

大学:第一薬科大学

実習先:中頭病院



栗國 今日の発表会では、皆さんホントに意識が高いなと思いました。

実習先では、担当薬剤師さんが自分たちに説明する時も理由まできちんと教えてくれて非常にありがたかったんですけど、全然わからないことも多くて、自分が勉強不足だなあって思いました。

金城 わからないことだらけですよ。一緒に勉強がんばっていきましょう。

最後にもう一人お話を伺いましょう。本日の発表会いかがでしたか？

宮平 邦子

大学:九州保健福祉大学

実習先:浦添総合病院



宮平 みんなレベル高くてすごいなあと思ってもしどこかで一緒に働くことになったら教えてほしいなあと思いました。

金城 沖縄帰ってきますか？

宮平 まだ考えてないです。

金城 病院か薬局では？

宮平 それもまだ全然考えてないです。

金城 今日の発表会やこの情報交換会でいろいろと知りえた情報を、知識としても就職活動の情報としても活かしていきたいですね。ありがとうございました。

以上、情報交換会のレポートでした。

## 第2期薬学部長期実務実習生合同発表会プログラム（平成27年11月13日）

### 1. はじめに 琉球大学医学部附属病院 石井 岳夫

### 2. 実習内容発表(各10分程度)

|             |        |          |
|-------------|--------|----------|
| 1. 沖縄県立北部病院 | 大橋 あゆみ | 九州保健福祉大学 |
| 2. 那覇市立病院   | 上原 理子  | 広島国際大学   |
| 3. 浦添総合病院   | 嘉数 達紀  | 徳島文理大学   |
| 4. 沖縄赤十字病院  | 仲西 有希子 | 兵庫医療大学   |
| 5. 沖縄県立北部病院 | 山里 和代  | 日本薬科大学   |
| 6. 中頭病院     | 山本 要   | 長崎国際大学   |

～休憩～

|                |        |        |
|----------------|--------|--------|
| 7. 琉球大学医学部附属病院 | 盛根 彩香  | 第一薬科大学 |
| 8. 沖縄県立中部病院    | 仲宗根 輝  | 徳島文理大学 |
| 9. 浦添総合病院      | 出口 仁   | 姫路獨協大学 |
| 10. 沖縄県立北部病院   | 又吉 辰磨  | 第一薬科大学 |
| 11. 那覇市立病院     | 大宜見 真希 | 愛知学院大学 |

### 4. 閉会のあいさつ 豊見城中央病院 橋本 孝夫

### 5. 懇親会(がじまる会館)

実務実習を行った薬学生が、それぞれの施設で学んだことを口頭発表しました。皆、わかりやすくまとめており、聞きやすく、違う施設での病棟業務などの話を聞くことができ非常に勉強になりました。また、薬剤師の先生方だけではなく、実務実習生からも積極的に質問が行われました。実務実習生の努力とやる気にあふれた発表会となりました。